



たりない わたしを もちいられる かみさま

使徒
1章 11節

そして、こう言った。「ガリラヤの人たち。なぜ天を見上げて立っているのですか。あなたがたを離れて天に上げられたこのイエスは、天に上って行かれるのをあなたがたが見たときと同じ有様で、またおいでになります。」

マタイ 24～25 章には、世界のあちこちで起きるわざわいについて記録されています。2000年前に記録されたこれらのみことばのとおり、いま、全世界は精神問題、テロ、戦争などのわざわいに直面しています。聖書には、これから起きるわざわいと解答についても記録されています。この世のすべての人に福音が伝えられた後に終わりが来ると語っているのです。神様は、ガリラヤの人々のように、たりなくて弱く見える私を、そのことに用いと言われました。私は福音の奥義を味わって待つば良いのです。

ガリラヤの人々は、パリサイ人や成功者が知らない、ただ福音の奥義を持っています。それゆえ、神様は彼らを現場を生かす福音を持ったまことの成功者として、また、まことのサミットとして立てられました。

私の心を苦しめる問題が来るたびに、イエス様が十字架ですべての問題を解決されたという福音の奥義を考えましょう。そうすれば、ただ福音の中から出る力を伝えて世界を生かす証人になっているでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神様がくださる力で、まことのサミットとなり、イエス・キリストの御名だけを伝える証人になるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



かいて
みよう

ガリラヤの人たちを用いられた神様が、私に、永遠な伝道者の祝福についてのみことばをくださいました。いまも成就している神様の
みことばの（ ）に自分の名前を書いて、神様に感謝の
お祈りをささげましょう。

ローマ
16章 25～27節

（ ）の福音とイエス・キリストの宣教によって、
すなわち、世々にわたって長い間隠されていたが、
今や現わされて、永遠の神の命令に従い、
預言者たちの書によって、信仰の従順に導くために
あらゆる国の人々に知らされた奥義の啓示によって、
あなたがたを堅く立たせることができる方、
知恵に富む唯一の神に、イエス・キリストによって、
御栄えがとこしえまでありますように。アーメン。

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料



ふっかつされた キリスト

I コリント 15章3～4節

私があなたがたに最もたいせつなことで伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書の示すとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書の示すとおりに、三日目によみがえられたこと、

イエス様が、神様の御子キリストだという証拠として、みことばの示すとおりに死んで、復活されました。それゆえ、イエス様の弟子たちは、死の危機がきたときも、まったく揺れたり、恐れたりしなかったのです。むしろ、より一層大胆に福音を伝えました。もし私たちがこの姿を実際に見たとすれば、どうでしょうか。

目で見ることはできないのですが、私たちは毎日、十字架と復活の事件を信仰によって体験できます。私の主人が復活されたキリストになりますようにと、心から祈れば良いのです。そのときごとに、天と地の権威が実際に使えるようになります。その権威は、サタン、わざわい、地獄を完全に壊す神様の力です。イエス様の弟子だったガリラヤの人々も同じでした。毎日、神様の力である福音を味わって、すべての国の人々を弟子とする証人になりました。また、世の終わりまで、いつもともにいるという約束をもつ伝道者の祝福も味わいました。

十字架と復活事件を信じて福音を伝えましょう。神様の力である福音を伝えようと動けば、キリストが天の御座で私たちを応援してくださり、最も良い働きに導いてくださるでしょう！



した たんご み きょう
下の単語を見て、今日のみことばとつなげて、黙想して
わたし しんこう さくひん つく
私の信仰の作品を作りましょう



じゅうじか ふっかつ 十字架と復活

きょうの でんどう

あひと
会う人

じゅんび しりょう
準備する資料

きょうのいのり

神様、福音で救ってくださって、ありがとうございます。復活されたキリストを信じて、罪とサタンに勝ち、天と地の権威を持って、全世界を生かす祈りがはじまりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



エデンのそのを かいふくする しんでん

創世記
2章8節

神である主は東の方エデンに園を設け、そこに主の形造った人を置かれた。

最初の人アダムとエバが住んでいた所があります。神様と会える場所でもありました。それがエデンの園です。(創世記2:15-17)
神様が人を造られたとき、土でかたちを造り、息を吹き込んで、神様に会える霊的存在として造られました。(創世記1:27、2:7) 人は、神様を離れては生きることができません。ですから、アダムが神様を離れる罪を犯した後から、死んだたましいを先に回復しなければならぬのです。(創世記3:1-6、15) それは、ただイエス・キリストを私の主人としてお迎えするときに可能です。(ヨハネ 14:6、使徒4:12)
キリストによって、神様のかたちを回復した人が、礼拝を回復するなら、すべての生活が生かされます。ですから、礼拝をささげる神殿は、とても重要です。私たちの教会は、創世記3章15節の蛇の頭を踏み砕かれた女の子孫、イエス・キリストの復活を知って信じて、礼拝する場所です。神様がはじめにくださったエデンの園を回復するのです。このように重要な私たちの教会が、より一層しっかりと立つようになることを祈りましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、蛇の頭を踏み砕かれた女の子孫、イエス・キリストによって、私を救ってくださって、ありがとうございます。全世界237か国に福音を伝えるレムナントを育てる神殿回復のために祈って、献金する心をください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アー

神様の創造の原理のみことばに従って、めいろを通りましょう。
全世界237か国を生かすエデンの園が回復した教会で礼拝をささげる神様の証人の座に到着しましょう。

めいろ

ひかり
光
創世記1:3



使徒4:12

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんぴ
準備する資料



このよを いかす レムナント

ローマ 16章 20節

平和の神は、すみやかに、あなたがたの足でサタンを踏み碎いてくださいます。
どうか、私たちの主イエスの恵みが、あなたがたとともにありますように。

いろいろな霊的問題と精神問題で、世界が病気になっています。神様は、そのような時ごとに、重要な人を立てられました。外からだけ見れば、何の力もない人のように見えます。しかし、聖書は、そのような人々をとて重要だと記録しています。それが、散らされた者、隠された者、残った者であるレムナントです。

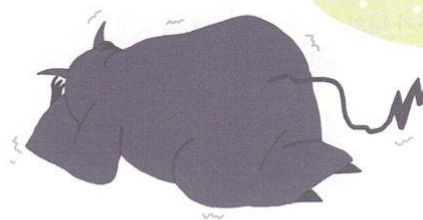
聖書のレムナントの幼い時期は、すべてたりないように見えます。しかし、神様は、そのような時期に福音によって、訓練を通して、世の中を生かす準備をするように導かれました。私たちがやはり、たりないひとりの幼いレムナントのように見えます。しかし、神様は私たちが世の中を生かすレムナントとして呼んでくださいました。毎日、福音の契約に集中する時間を持てば、神様がくださる力をうけて、どんな問題と状況の中でも揺れません。また、神様がくださる祈りの答えを受けるようになります。

福音の契約を持ったひとりが行く所は、すべてのわざわいが崩れます。これが神様が私たちにくださった霊的問題を解決する奥義の約束です。この奥義の約束を持って現場に行けば、世の中を生かすレムナントになるでしょう。



えを
みつけよう

福音の契約を心を持って祈っているレムナントには、特別な服があります。神様がくださる神のすべての武具です。サタンに勝つ祈りをささげる絵の中にある神のすべての武具を見つけましょう。



真理の帯、正義の胸当て、平和の福音の備え（靴）、信仰の大盾、救いのかぶと、御霊（聖霊）の剣



きょうの でんどう

会う人

準備する資料



きょうのいのり

神様、なんの力もない私ですが、契約を握る信仰をください。この奥義の中で、この世を生かす証拠と祝福をください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



しゅじんを かえよう

Ⅱ テモテ 2章 21節

ですから、だれでも自分自身をきよめて、これらのことを離れるなら、その人は尊いことに使われる器となります。すなわち、聖められたもの、主人にとって有益なもの、あらゆる良いわざに間に合うものとなるのです。

どんな人でも、神様とともにいる時しか完全になることはありません。ところが、悪いサタンが、人々が神様とともにいることができないように、落とし穴を作りました。「神様を信じる必要ないよ」「きみこそが、神様のようになれる」と、うそでだましながら、創世記3章の問題に陥るようにさせました。サタンは、完全に私中心の考えを人々に植えて、世の中心、物質中心になるよう人々を追いつめます。創世記6章のネフィリム文化に陥るようにさせたのです。そのようにして「きみは成功できるよ」「必ず成功しなければならないよ」と言って、いつか必ず崩れる創世記11章のバベルの塔に追いつ込んでいます。ここにだまされた人々が、映画やミュージカル、オペラのようなハイカルチャーも作りました。サタンが最も望む、神様と遠ざかる文化を作ったのです。神様が、そのような人々に神様とともにいる完全な祝福を与えようと、私たちを先に呼ばれました。

神様とともにいることのできる奥義！イエス・キリストが私の主人になる救いの祝福を伝えましょう。苦しみの中にいる友だちも、主人が変わる瞬間、私のように神の子どもになるでしょう。



ワーク

心こころの主人しゅじんが変われば、人生じんせいの主人しゅじんが変わります。
主人しゅじんがイエス・キリストかに変わる伝道トラクトでんどうを完成かんせいさせて
友だちともに渡しわたしましょう。

トントン

友だちの心こころをノックする伝道トラクト



1 写真のように
次のページを実線
で切り抜きます

2 中央の点線
で半分におります

3 内側にのりをつけて
はがれないようにします



4 下線部に友だちの名前、私の名前を
書けば、できあがり！
伝道トラクトを渡した友だちの
こころが平安になるように
祈って渡ししましょう

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

きょうのいのり

神様、主人を変えようとするサタンの戦略を見る目を開くことができますように。三位一体の神様の働きを通して、証人の生活を送ることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

人はみんな、ここに**さびしさ**があります。
さびしさをなくそうと

いろいろなことを試みて、自分も知らないうちに
なにかに**中毒**になってしまっていることもあります。

それは、**根本問題**があるからです。
根本問題とは、なんでしょうか。

木は地に根をおろさないと、生きることができないように
人間は、**神様**とともにいて生きるように**創造**されました。

ところが、人間は**サタン**にだまされて
神様に聞き従わず、**神様**から**離れて**しまいました。
これが、すべての罪の根本になった原罪です。

よ
いる方がおられます
いちばんよく知って
ひとりで悲しい
あなただのころを
さびしかつたり

いま、あなたはどんな**ころ**ですか

根本問題を解決する方法があります。
イエス・キリストに出会うことです。
キリストとは、なんでしょうか。

まことの預言者、**神様**に出会う道になり
まことの祭司、罪と死の問題から解放して
まことの王、サタンのしわざを打ちこわした
この3つをあわせた**職分**のことです。

これをしてくださったのが**イエス様**です。
イエス様はキリストであると信じる人は
救われて、根本問題を解決されます。

受け入れの祈りを読んで**イエス様**をキリストとして
受け入れればよいのです。
裏にお祈りがあります。

おめでとう！あなたも**神の子ども**になりました。

イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン
私を救ってください

いま**イエス様**を私の主人として受け入れます。
私の心の中に来てくださり、私を永遠に治めてください。

受け入れの祈り文

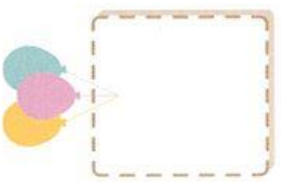
神様！私を愛してください

救いの道に導いてくださって、ありがとうございます。

神様に会える**唯一の道**であり、**罪**とのろいから

私を解放させ、**サタン**のしわざを打ちこわしに

来られた**キリスト**が**イエス様**であることを信じます。





れいてき サミット

Ⅱ列王 2章9節

渡り終わると、エリヤはエリシャに言った。「私はあなたのために何をしようか。私があなたのところから取り去られる前に、求めなさい。」すると、エリシャは、「では、あなたの霊の、二つの分け前が私のものになりますように」と言った。

イスラエル民族は、7回も、自由と領土を失いました。その時ごとに、神様は霊的サミットであった聖書の7人のレムナント（ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロ）を各時代の重要な指導者として立てられました。そして、誰も変えることができなかった世の中を神様の力によって変えられました。奴隷として行っても、だいじょうぶでした。彼らは、自分を通して神様がなさることがあると知っていました。神様は、私たちを聖書の7人のレムナントのように、霊的サミットとして準備しておられます。強大国を生かすための計画を持っておられるからです。「私が？まさか！」と思うかもしれません。私の今の姿だけを見ているからです。

エリシャは、アラムの国の暗やみの勢力を倒す奥義は、霊的サミットの力であるということを知っていました。それゆえ、師匠であるエリヤが神様に呼ばれて去っていくとき、霊の二つの分け前だけを求めました。

これからは、神様が私を通してなさるレムナントの働きを期待しながら、一人の時間に、神様のみことばと祈りで霊的サミットの準備をしましょう。霊的サミットにふさわしい力を与えてくださるでしょう。

きょうのみことば



神様、私がいまの姿にだまされないで、霊的な目が開かれますように。エリシャのように霊的サミットになって、強大国を生かすことができる力をください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



知恵を
得よう

福音がなくても深く考えるだけで私たちの脳には、とても大きな変化が起きます。きょうの契約と福音を握って、瞑想を超える黙想を通して霊的サミットに挑戦しましょう。



めいそう ちから 瞑想の力

瞑想は脳の構造自体をも変えることができると言われています。

金剛（クムガン）禅院と嘉泉（カチョン）脳科学研究院が、2016年7月から10月まで青少年5人を対象に行った実験がありました。瞑想の修練をした後、集中を担当する前頭葉がどれくらい活性化するかについての実験でした。

前頭葉は思考機能と集中力、感情の調節などを担当する部位です。5年間、瞑想した人は、この部位が大きくなり、シワが多くなるなど、脳の構造自体が変わっていました。前頭葉が発達すれば、仕事をするときや、勉強するとき、集中力と記憶力、思考力が高まります。脳科学研究院は「瞑想に集中する状態では、高次精神機能」を担当する眼窩前頭皮質の領域が、平常時より活性化して、15週に及ぶ修練をした後には、活性化の程度がより大きくなった」と説明しました。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんぶ
準備する資料